

## 静岡市立静岡看護専門学校 卒業の認定に関する方針について

### 【デュプロマポリシー】

1. 人間に対する深い理解により、人権を尊重する姿勢と高い倫理観を身につけている
2. 自己と向き合い、看護専門職者としての職業的アイデンティティをもっている
3. 看護の専門的思考を身につけ、その人の生命力を脅かすものを取り除ける看護実践能力をもっている
4. 地域社会の人々とつくりあげるチームの中で自己の役割を認識し、看護専門職者として協働できる基礎的能力を身につけている
5. 専門職としての責任感をもち、看護の本質を追究すべく自らの看護観を深めていけるよう努力し続ける姿勢をもっている

### 【カリキュラムポリシー】

ナイチンゲール看護論を基盤に、三重の関心—知的な関心・心のこもった人間的な関心・技術的な関心—を注ぎつづける力を養います。その力を使いながら、臨地実習という場でチームの一員となって、対象に合わせた看護を段階的に身につけられるようカリキュラムを構築しています。

- ・看護になるための頭づくりでは、事例を用いて対象を生活者の視点で捉え、看護過程を展開する力を育てます
- ・演習やシミュレーション、臨地実習を段階的に行うことで、対象に合わせた看護実践力を身につけます
- ・自ら学ぶ力を育て、他者にも働きかける力を養うために、アクティブラーニングを取り入れています
- ・看護専門職者としてのアイデンティティを高め、成長し続けるために、自己をみつめ考えを表現する機会を多くもちます
- ・学習者に授業の目標を示し、形成的、総括的に自己評価・他者評価を行うことで、学びを確認していきます

上記のとおり、卒業時到達目標であるデュプロマポリシーを定め、カリキュラムポリシーに基づきカリキュラム編成を行っています。

本校で定める必修科目97単位・3000時間のカリキュラムを全て修得済であることが卒業要件です。同基準を鑑みて、卒業認定会議に諮り卒業認定を行っています。